

## 総合評価落札方式における評価項目、評価基準及び得点配分

## 1. 評価項目及び評価指標

- ① 担当予定技術者の経験及び能力
  - (1) 専門分野の技術者資格
  - (2) 業務実績
  - (3) 業務成績
- ② 業務の実施方針
  - (1) 業務の理解度及び取組意欲
  - (2) 業務の実施方針
- ③ 企業の信頼性・社会性
  - (1) ワーク・ライフ・バランス等の推進

## 2. 総合評価の方法

- ① 評価値とは総合評価の方法によって得られる数値であり、価格評価点に技術評価点を加えて得た数値である。  

$$\text{評価値} = \text{価格評価点} + \text{技術評価点}$$
- ② 価格評価点は、配分点を60点と設定し、次のとおり算出する。  

$$\text{価格評価点} = (\text{価格評価点配分点}(=60\text{点})) \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})$$
- ③ 技術評価点は、「3. 評価基準」の評価項目毎に評価を行い、満点を60点と設定し、次のとおり算出する。  

$$\text{技術評価点} = (\text{技術評価点満点}(=60\text{点})) \times \text{技術評価の得点合計} / \text{技術評価の配点合計}$$

## 3. 評価基準

入札参加者に対する価格評価点の評価基準は以下のとおりとする。

- ① 担当予定技術者の経験及び能力

評価項目	評価基準		配点	満点
専門分野の技術者資格	各担当分野の主任技術者について、保有資格により評価する。(※1)	主任技術者(意匠)	6.0	6.0
		主任技術者(構造)	1.5	
		主任技術者(電気)	1.5	
		主任技術者(機械)	1.5	
業務実績	平成19年度(過去15年度)以降に履行が完了した業務の同種又は類似業務(※2)の実績(実績の有無、携わった立場)			6.0
	管理技術者	①管理技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	4.0	
		②主任技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	3.0	
		③担当技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	2.5	
		④実績なし	欠格	
	主任技術者(意匠)	①主任技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	2.0	
		②担当技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	1.5	
		③実績なし	欠格	
	主任技術者(構造)	①主任技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	1.0	
		②担当技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	0.5	
		③実績なし	欠格	
	主任技術者(電気)	①主任技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	1.0	
		②担当技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	0.5	
		③実績なし	欠格	
	主任技術者(機械)	①主任技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	1.0	
		②担当技術者又はこれに準ずる立場として経験あり。	0.5	
		③実績なし	欠格	

業務成績	平成29年度(過去5年度)以降に履行が完了した所管独立行政法人及び国立大学法人等(※3)が発注した同種又は類似業務(※2)の業務成績の平均(管理技術者、主任技術者又はこれに準ずる立場として経験したものに限る)			6.0
	管理技術者	①80点以上	4.0	
		②75点以上80点未満	3.6	
		③70点以上75点未満	3.2	
		④65点以上70点未満	2.8	
		⑤65点未満	-4.0	
		⑥実績なし	0	
	主任技術者(意匠)	①80点以上	2.0	
		②75点以上80点未満	1.8	
		③70点以上75点未満	1.6	
		④65点以上70点未満	1.4	
		⑤65点未満	-2.0	
		⑥実績なし	0	
	主任技術者(構造)	①80点以上	1.0	
		②75点以上80点未満	0.8	
		③70点以上75点未満	0.6	
		④65点以上70点未満	0.4	
		⑤65点未満	-1.0	
		⑥実績なし	0	
	主任技術者(電気)	①80点以上	1.0	
		②75点以上80点未満	0.8	
		③70点以上75点未満	0.6	
		④65点以上70点未満	0.4	
		⑤65点未満	-1.0	
		⑥実績なし	0	
	主任技術者(機械)	①80点以上	1.0	
		②75点以上80点未満	0.8	
		③70点以上75点未満	0.6	
		④65点以上70点未満	0.4	
		⑤65点未満	-1.0	
		⑥実績なし	0	

## ② 業務の実施方針

評価項目	評価基準	配点	満点
業務の理解度及び取組意欲	業務内容、業務背景、手続きの理解が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。		19.0
	優：極めて良好	19.0	
	良+：良好	14.0	
	良：普通	10.0	
	良-：やや不十分	5.0	
	可：不十分	0	
業務の実施方針	業務への取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項等について、的確性、独創性、実現性等を総合的に評価する。		19.0
	優：極めて良好	19.0	
	良+：良好	14.0	
	良：普通	10.0	
	良-：やや不十分	5.0	
	可：不十分	0	

## ③ 企業の信頼性・社会性

評価項目	評価基準	配点	満点
ワーク・ライフ・バランス等の推進	あり	4.0	4.0
	なし	0	

※1 保有資格が以下のいずれかであるかにより評価点を決定する。

分担業務分野	評価する資格(①評価点6.0、②評価点5.5、③評価点5.0)
意匠・構造	①一級建築士 ②二級建築士
電気	①建築設備士、技術士、一級建築士 ②一級電気工事施工管理技士 ③二級電気工事施工管理技士
機械	①建築設備士、技術士、一級建築士 ②一級管工事施工管理技士 ③二級管工事施工管理技士

※2 「同種又は類似業務」とは、入札説明書5(5)に掲げる業務をいう。

※3 「所管独立行政法人及び国立大学法人等」とは、別表1による。

※4 対象となる認定は以下のとおり。

- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)(※労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る)
  - 次世代育成支援対策推進法(次世代法)に基づく認定(トライくるみん認定企業・くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)
  - 青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定(ユースエール認定)
- ※外国法人については、内閣府によるワーク・ライフ・バランス等推進企業認定等相当確認を受けていること。